大阪経済大学
OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS

貸　借　対　照　表

（１）　資産の概況
　有形固定資産は3億5,172万円(2.2%)の減少となりました。Ｄ館空調設備6,650万円、Ｅ館サーバ室拡張・空調1,521万円等により、建物・構築物・備品・図書で2億2,661万円増加しましたが、Ｄ館空調、備品、図書の除却等で4億3,096万円の減少となりました。その他の固定資産は、引当特定資産への繰入れを行い、11億4,224万円(10.0%)増加しました。
（２）　負債の概況
　固定負債は退職給与引当金が5,550万円(2.0%)減少、流動負債は7,692万円(3.8%)減少し、負債の部合計では1億3,243万円(2.8%)減少しました。
（３）　基本金の概況
　第1号基本金は、建物1億61万円、構築物290万円、図書5,521万円他の合計4,248万円の減少となりました。第2号基本金は、「大隅校地校舎等建替建築資金（校舎等）」として1億円、「大隅校地校舎等建替建築資金（図書館）」として2億円、「南校地校舎等建替建築資金（学生会館）」として2億円を組入れました。
　第3号基本金は、「大阪経済大学奨学基金」として1億円を組入れました。

平成19年3月31日

（単位：円）

資産の部			
科目	平成18年度末	平成17年度末	増減
土地	3,002,300,937	3,002,300,937	0
建物	8,502,292,821	8,760,324,876	△ 258,032,055
構築物	480,904,947	532,763,505	△ 51,858,558
教育研究用機器備品	510,063,234	611,248,396	△ 101,185,162
その他の機器備品	20,771,424	16,638,898	4,132,526
図書	2,925,279,116	2,870,062,858	55,216,258
車輌	63,132	63,132	0
有形固定資産計	15,441,675,611	15,793,402,602	△ 351,726,991
敷金	39,521,880	39,521,880	0
電話加入権	3,950,906	3,939,566	11,340
施設利用権	7,500,000	7,500,000	0
有価証券	1,391,050	1,391,050	0
長期貸付金	328,156,717	347,246,845	△ 19,090,128
引当特定資産	2,035,733,893	1,803,434,897	232,298,996
引当特定資産	9,826,658,801	8,997,633,640	829,025,161
引当特定資産	300,000,000	200,000,000	100,000,000
その他の固定資産計	12,542,913,247	11,400,667,878	1,142,245,369
固定資産計	27,984,588,858	27,194,070,480	790,518,378
現金預金	7,510,895,871	7,016,824,100	494,071,771
未収入金	68,237,940	432,983,174	△ 364,745,234
短期貸付金	65,934,024	65,835,534	98,490
前払金	23,873,652	12,912,430	10,961,222
流動資産計	7,668,941,487	7,528,555,238	140,386,249
資産の部合計	35,653,530,345	34,722,625,718	930,904,627

（単位：円）

負債の部			
科目	平成18年度末	平成17年度末	増減
退職給与引当金	2,677,340,735	2,732,849,755	△ 55,509,020
固定負債計	2,677,340,735	2,732,849,755	△ 55,509,020
未払金	73,698,206	105,451,466	△ 31,753,260
前受金	1,725,726,240	1,734,527,500	△ 8,801,260
預り金	162,003,332	198,374,174	△ 36,370,842
流動負債計	1,961,427,778	2,038,353,140	△ 76,925,362
負債の部合計	4,638,768,513	4,771,202,895	△ 132,434,382

（単位：円）

基本金の部			
科目	平成18年度末	平成17年度末	増減
第1号基本金	21,256,316,817	21,298,799,328	△ 42,482,511
第2号基本金	1,100,000,000	600,000,000	500,000,000
第3号基本金	300,000,000	200,000,000	100,000,000
第4号基本金	460,000,000	460,000,000	0
基本金の部合計	23,116,316,817	22,558,799,328	557,517,489

（単位：円）

消費収支差額の部			
科目	平成18年度末	平成17年度末	増減
翌年度繰越消費収入超過	7,898,445,015	7,392,623,495	505,821,520
消費収支差額の部合計	7,898,445,015	7,392,623,495	505,821,520

（単位：円）

負債の部、基本金の部、消費収支差額の部　合計			
科目	平成18年度末	平成17年度末	増減
負債の部、基本金の部 消費収支差額の部合計	35,653,530,345	34,722,625,718	930,904,627

注記
(1) 重要な会計方針
　①引当金の計上基準
　・徴収不能引当金の計上方法は、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。
　・退職給与引当金の計上方法は、期末要支給額 2,384,645,400円のの100%を基にして私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額との組入れ調整額を加減した金額を計上している。
　②その他の重要な会計方針
　・有価証券の評価基準及び評価方法は、移動平均法に基づく原価法である。
　・所有権移転外ファイナンス・リース取引の処理方法は、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引について通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
　・預り金その他経過項目に係る収支は相殺して表示している。
　・補助活動に係る収支は総額で表示している。
(2) 重要な会計方針の変更等：該当なし
(3) 減価償却額の累計額の合計額　5,526,746,150円
(4) 徴収不能引当金の合計額　16,583,500円
(5) 担保に供されている資産の種類及び額：該当なし
(6) 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額　0円
(7) その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項
　①有価証券の時価情報

（単位：円）

種類	当年度（平成１９年3月３１日）		
	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	1,199,036,000	1,200,466,000	1,430,000
（うち満期保有目的の債券）	1,199,036,000	1,200,466,000	1,430,000
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	5,699,590,000	5,537,558,000	△162,032,000
（うち満期保有目的の債券）	5,699,590,000	5,537,558,000	△162,032,000
合計	6,898,626,000	6,738,024,000	△160,602,000
（うち満期保有目的の債券）	6,898,626,000	6,738,024,000	△160,602,000

※時価の算定方法は、取引金融機関から提示された価格によっている。
②デリバティブ取引：該当なし
③学校法人の出資による会社に係る事項：該当なし
④主な外貨建資産・負債：該当なし
⑤偶発債務
　退学処分とした元学生より、学生の地位確認等請求事件（大阪地裁18(ワ)2050号、請求金額1,100万円）について５名と係争中であり、また、この他１件の損害賠償請求（大阪地裁17(ワ)12356号、同223万円）を受けている。
⑥所有権移転外ファイナンス・リース取引
　通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リースは次のとおりである。

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	536,149,854円	229,699,446円
その他の機器備品	11,936,060円	5,264,564円
計	548,085,914円	234,964,010円

⑦純額で表示した補助活動に係る収支：該当なし
⑧関連当事者との取引：該当なし
⑨後発事象：該当なし

